

働く車が大集合

主催:久米島町青年団協議会

島内で活躍する特殊な車両が集合するイベント「働く車大集合」が9月1日(日)に、仲里球場前駐車場で行われました。これは、各産業で活躍する車を島の子どもたちに見てもらい、夢と希望を与え、健やかな成長を願って久米島町青年団協議会が企画し、初めて開催されました。当日は、警察や消防、自衛隊や郵便局、建設業など多くの分野の車両が集合しました。



長年の功績が認められた

献血運動推進功労者表彰

8月21日に「献血運動推進功労者表彰式」が沖縄県庁で行われました。久米島町は永年にわたり献血に協力し、その功績が顕著で他の模範と認められる団体として「県知事感謝状」が授与されました。

町では毎年1回移動献血車が来島しています。3日間の日程で島内数か所で移動献血を行い、多くの町民のみなさまにご協力をいただいています。いつもありがとうございます。

働く大人を観察

久米島町就労意識向上支援事業



仲里小6年を対象にしたジョブシャドウイングが島内7事業所で行われました。実施後のアンケートで、仕事に対してのイメージの質問に「自分が好きなのところの仕事をしていると楽しいと思える」「他の人のためにいろいろすることは大変だけどやりがいを持ってやっているから良いなと思います」「仕事してみんなの役に立っていることを知った」と回答がありました。また、将来に向けて取り組みたいことについての質問には「何事も諦めずにやってみたい」「美容について勉強したいです」回答があり、将来働くことに関して意識を高めるきっかけになったプログラムとなりました。



動画編集・プログラミングを学んだ

中学生ワクワク講座

中学1・2年生を対象に中学生ワクワク講座(8月19日「動画編集教室」、20日「プログラミング教室」)が行われました。この講座は、キャリア教育の一環として、地域産業や多様な働き方に興味を持ってもらうことを目的に実施され、町では動画編集やプログラミングを学ぶ講座を開催するのは初めて。

最近では、フリーランスやリモートワークといった多様な働き方が注目されていますが、久米島でもそのような働き方に対応できるスキルを中学生のうちから学んでもらおうと、この講座が企画されました。

